平成 28 年度　第１回幕別町地域公共交通確保対策協議会会議録

１　開催日時

平成28年５月10日（火）午前９時30分～午前10時28分

２　開催場所

幕別町民会館２階講堂

３　出席者等

⑴委員：21名

所　属　等	氏　名
幕別町	川瀬　俊彦
帯広運輸支局	頼本　英一
十勝総合振興局地域政策部地域政策課	山田　恭一 代理　小松　潤史
帯広開発建設部道路計画課	瓜生　和幸 代理　美馬　大樹
十勝総合振興局帯広建設管理部事業室地域調整課	滝田　哲也
帯広警察署交通第一課	谷地田　勇
十勝バス株式会社	長沢　敏彦
エイシン運輸有限会社	桑島　信一 代理　桑島　京子
幕別地区公区長代表	高橋　勝雄
札内地区公区長代表	工藤　伸
札内地区公区長代表	白木　孝和
南幕別地区公区長代表	高嶋　甲爾
忠類地区公区長代表	佐藤　博志
幕別町商工会	藤原　治
幕別町社会福祉協議会	林　郁男
幕別町民生委員児童委員協議会	大石　洋子
幕別町消費者協会	永井　ケイ子
幕別町ＰＴＡ連合会	長谷川　隆照
幕別町老人クラブ連合会	岡田　益美
幕別町障害者（児）団体連絡協議会	大谷　静子
北海道地方交通運輸産業労働組合協議会十勝地区交通運輸産業労働組合協議会	前田　英司
計	21名

⑵事務局：４名(境谷部長、天羽課長、森係長、山元主任)

４　会議次第

⑴開会

⑵会長挨拶

⑶報告案件

報告第１号　幕別町地域公共交通確保対策協議委員の変更について

報告第２号　平成27年度幕別町地域公共交通確保対策協議会事業報告について

報告第３号　平成27年度幕別町地域公共交通確保対策協議会歳入歳出決算報告及び

監査報告について

報告第４号　コミュニティバスの運行実績について

報告第５号　予約型乗合タクシーの運行実績について

報告第６号　コミュニティバス利用実態調査結果について

⑷議事案件

議案第１号　幕別町地域公共交通確保対策協議会規約の一部改正について

議案第２号　幕別町地域公共交通確保対策協議会事務局規程の一部改正について

議案第３号　副会長及び監査委員の指名について

議案第４号　コミュニティバス利用促進に係るニーズ調査の手法について

⑸その他

⑹閉会

５　議事の結果

⑴報告案件

報告第１号　幕別町地域公共交通確保対策協議委員の変更について

議案書に基づき事務局から説明

【質疑なし】

報告第２号　平成27年度幕別町地域公共交通確保対策協議会事業報告について

議案書に基づき事務局から説明

【質疑なし】

報告第３号　平成27年度幕別町地域公共交通確保対策協議会歳入歳出決算報告及び
監査報告について

議案書に基づき事務局から説明

【質疑なし】

報告第４号　コミュニティバスの運行実績について

議案書に基づき事務局から説明

【質疑あり～原案どおり承認】

委　員　路線バスに係る国の補助金は、１便当たり1.0人以上というのが基準となるため、特に幕別線において、今以上の利用促進をお願いしたい。

委　員　本町の福原前に停留所があると便利ではないか。

旭町から来ると、緑町を周ってから福原前になり、不便だと感じる。

また、買い物の後に便がないのも不便。

様々な会合でコミバスの周知をしているが、高齢者からは使い勝手が悪いとの意見が多い。

他町村も参考にしながら、経路やダイヤの見直しが必要ではないかと思う。

事務局　昨年度、アンケート調査を実施した結果を受けて、乗車率を上げるためのニーズ調査を実施する予定。議案の最後に提案をする。

委　員　昨年度の調査では、乗車している方だけに対する調査であったため、地域の方々にも声を聞いて欲しい。

事務局　議案の最後でも提案するが、乗車していない方への調査を行う予定。

報告第５号　予約型乗合タクシーの運行実績について
議案書に基づき事務局から説明
【質疑なし】
報告第６号　コミュニティバス利用実態調査結果について
議案書に基づき事務局から説明
【質疑あり～原案どおり承認】
委　員　幕別線の３便、５便の時刻表が見づらいとの意見がある。
事務局　今後、「見易い時刻表」について検討をする。

⑵議事案件

議案第１号　幕別町地域公共交通確保対策協議会規約の一部改正について
議案書に基づき事務局から説明
【質疑なし】
議案第２号　幕別町地域公共交通確保対策協議会事務局規程の一部改正について
議案書に基づき事務局から説明
【質疑なし】
議案第３号　副会長及び監査委員の指名について
議案書に基づき副会長から指名
【質疑なし】
議案第４号　コミュニティバス利用促進に係るニーズ調査の手法について
議案書に基づき事務局から説明
【質疑あり～原案どおり承認】
事務局　事務局の素案としては、コミバスの通っている道路沿いの住宅を主として、各家庭への戸別訪問を行う。
　調査項目は、自家用車所持の有無、コミバスの利用の有無、どのような目的で利用したいか、どうすれば利用したいと思うか等を予定している。
委　員　本町地区でのサロン等で話を聞くと効率が良いかと思う。
事務局　時間が合えば、伺いたい。
委　員　今年度から、保健福祉センターでMOCOカフェという事業を行うが、交通手段がなく行きにくいとの声がある。
事務局　近辺にバス停は何箇所あるためご理解願いたい。
委　員　地方から来た人にもコミバスを知ってほしいので､色々な方法で周知をして欲しい。
事務局　町ホームページ等で周知はしているが、今後周知をより徹底する。
委　員　サロン会場までコミバスを走らせてほしい。他町村では実施をしている。
事務局　町村によって形態は異なるが､他町村の話も聞きながら今後の運行について検討したい。
委　員　どのくらいの人数が乗車すればという目標はあるのか。
事務局　少しずつでも、乗車率を上げていくということが目標と考えている。
委　員　補助金の関係でいくと、１便あたり1.0人以上が最低ライン。
　補助金が新設となった当時よりも、国全体での申請件数が多くなっているため、各事業所への補助金が減ってきている状況。
　地域での利用促進を行い、乗車率を上げて欲しい。

⑶その他

事務局から、地域内フィーダー系統確保維持計画の策定については、書面会議を開催する旨説明。

以　上